

220号通信

2008. 8. 15 No.9

発行:宮崎河川国道事務所
日南国道維持出張所
〒887-0015 日南市上平野町3-8-1
T E L 0987-23-1846
F A X 0987-23-7145
e-mail moriyama-m8910@qsr.mlit.jp

ボランティアサポートプログラム意見交換会について

皆さん、『ボランティアサポートプログラム』とは、ご存知でしょうか？
”” 何やら堅苦しい英語だなあ ”” とか、”” 舌を噛みそうだ ”” 等、思われたのではないのでしょうか？

『ボランティアサポートプログラム』を聞いたことがあるかたは、あまりいらっしゃらないと思いますが、『ボランティア』と言えば聞いたことがあるかたが多いはず！！

『ボランティア』の意味は、皆さんご存知のとおり、奉仕や慈善活動のこと。その奉仕・慈善活動を『サポート』(手助け)しようという施策です。

各団体さん活動は、多岐に渡っています。草花等の植栽活動、除草活動、清掃作業などなど。その活動は、無償で行われています。(各団体さんから”” 当たり前だ！！ ”” と怒られそうですが。)

ボランティアサポートプログラム団体さんが、日南国道維持出張所管内には、10団体あります。今年、道路特定財源の問題もあり、多くの団体さんも、不安に思っている面もありました。

締結団体一覧

日南市立潮小学校
富士ロード美化同好会
富士区
サンメッセ日南
鵜戸山をかつしやる協議会
社会福祉法人 つよし学園
大堂津平成会
小吹毛井区福祉協議会
日南市立鵜戸中学校
大黒グループ

意見交換会の様子



今回、各団体さんに集ってもらい、不安に思うこと、不満に思うこと等を、本音で語って貰いました。

また、各団体さんの活動内容や取り組みを紹介することにより、良い方法・修正方法などの意見交換を行うことができました。

本音で語りあう意見交換会を行うことによって、各団体さんの不安や不満が少しでも、取り除けたのではないかと思います。今後も、出来る限り、このような意見交換会が開催できればと考えております。

道守活動について

前回（第8号）では、『シーニックバイウェイ』を紹介しましたが、今回は、『道守活動』をご紹介致します。

さて、『道守』と書いて、皆さん、読み仮名は、分かりますでしょうか？
恐らく殆どのかたが、分からないのではないのでしょうか？！

『道守』と書いて『みちもり』と読みます。広辞苑（辞書）では、『道路の番人』と記載されております。歴史を、さかのぼると、万葉集（昔の歌が記載された歌集）には、次のような歌が記載されています。

道守の 問はむ答を 言い遣らむ すべを知らにと 立ちてつまづく

万葉の昔から『道を守る人』がいたのでしょうか。旅人の空腹と喉を潤す果樹を沿道に植えたといわれています。

そのような昔からの『道を守る』心を生かしながら、住民と行政がそれぞれの役割を果たしながら、協働して道路を守り育てていくことを活動の根幹にしております。

今日では、道守活動の例として、道端の清掃・美化、空き缶やゴミ収集、草花や樹木の植栽及び育成、道の歴史や文化の発掘・継承・活用を行っております。

先日、宮崎市において、道守宮崎の総会が行われました。

今後の活動について、活発な意見交換が行われました。

道守の活動に対して、少しでも興味を持っていただければ幸いです。



（またの機会に、詳細な活動内容の紹介をしたいと思います。）



写真・体験記など、皆さんの投稿をお待ちしております。上記連絡先まで、どしどし投稿をお願い致します。